



◆一万をこえる数

一万をこえる数の表し方やしくみを調べましょう。

			一 万				—
の 位	の 位	の 位	の 位	の 位	の 位	の 位	の 位
1	2	0	6	4	1	0	1

① 上の にあてはまる位の^{くらい}名前を^{なまえ}書きましょう。

② 一万の位の^{くらい}6 は、 が6 こあることを^{あらわ}表しています。

③ 上の数を^{かず}漢字で^{かんじ}書き^かましょう。

万

④ 百四万七千五百二十三を^{すうじ}数字で^か書くと です。

⑤ 1000 が 10こで

1万 が 10こで

10万 が 10こで

100万 が 10こで

⑥ 1000 万を5 こと、100 万を2 こと、10 万を4 こと、1 万を3 こあわせた^{かず}数は です。

10000 より大きい数 ②

(教科書 115 ～ 117 ページ)

3 年	名	
	組 前	



にあてはまる不等号か等号を書きましょう。

① 20000 200000

② 67498 69523

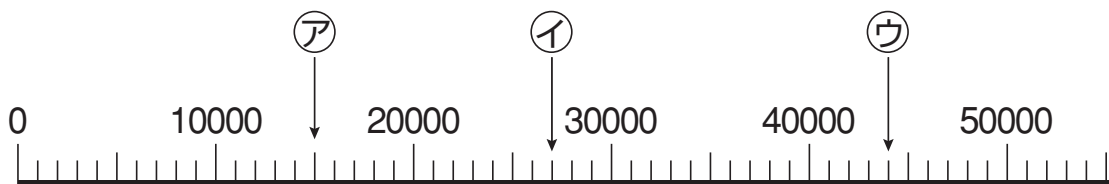
③ 30000 10000 + 20000

④ 80万 90万 - 8万



下のような数の線を といいます。

この数直線を見て、数の大きさを調べましょう。



① いちばん小さい 1 めもりの大きさは、 です。

② ア、イ、ウのめもりが表す数を書きましょう。

ア イ ウ

③ 140000 は 10000 を こあつめた数です。また、1000 を こあつめた数です。

1000 が 10 こで 10000、
1000 が 100 こだと…。



0 を消して
かんが
考えると…。



14	0000
1	0000
140	000
1	000

10000 より大きい数 ③

(教科書 117 ~ 119 ページ)

3 年

名

組 前



◆ 10 倍の数や 10 でわった数

1000 万を 10 こあつめた^{かず}数について調べましょう。



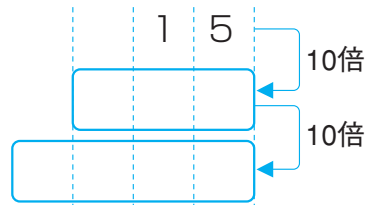
1000 万を 10 ^{ばい}倍した^{かず}数を といい、 と書きます。



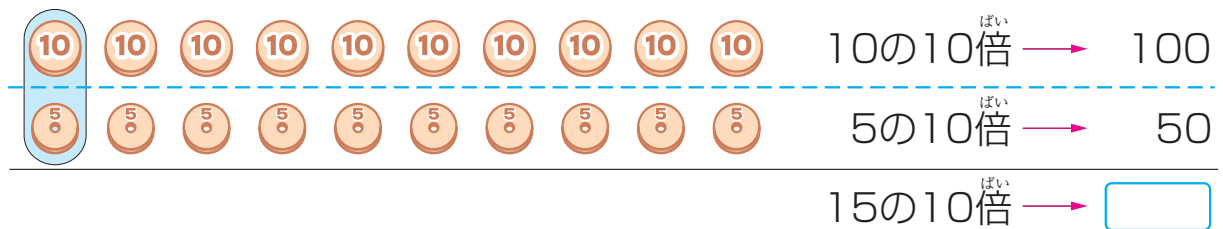
にあてはまる^{かず}数を書きましょう。

①

15 を 10 ^{ばい}倍した^{かず}数
150 を 10 ^{ばい}倍した^{かず}数

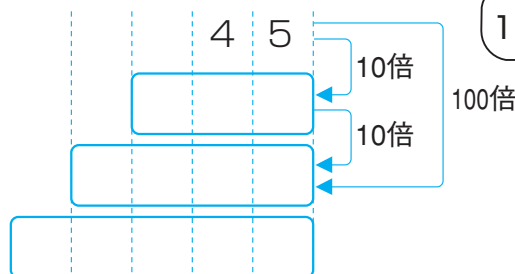


10 ^{ばい}倍すると、0 を 1 つつけた^{かず}数になるね。



②

45 を 10 ^{ばい}倍した^{かず}数
45 を 100 ^{ばい}倍した^{かず}数
45 を 1000 ^{ばい}倍した^{かず}数

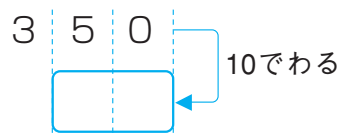


10 ^{ばい}倍の 10 ^{ばい}倍は 100 ^{ばい}倍。



③

350 を 10 でわった^{かず}数



10 でわると、0 を 1 つとった^{かず}数になるね。





◆円や球のしくみ

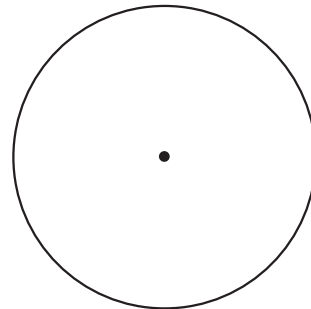
下の円や球を調べて、 にあてはまる言葉や数を書きましょう。

- ① 円のまん中の点を、円の といいます。
- ② 円の中心から円のまわりまでかいた直線を といいます。
- ③ 円の中心をとおって、円のまわりからまわりまでかいた直線を といいます。
- ④ 1つの円の直径の長さは、半径の長さの です。

- ⑤ 右の円に半径をいくつもかいて、
長さをはかりましょう。

どの半径の長さも です。

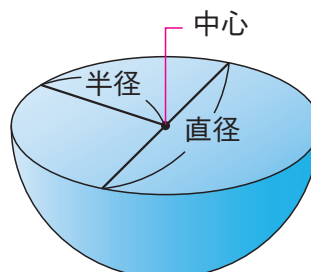
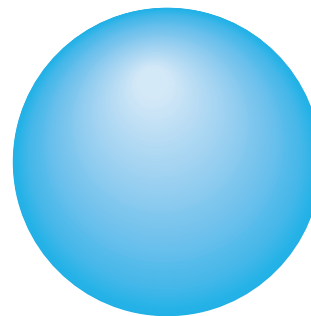
- ⑥ 直径が16cmの円の半径は、
 cm です。



- ⑦ どこから見ても円に見える
形を といいます。

- ⑧ 球を切った切り口の形は、
 になります。

- ⑨ 球の中心、半径、直径は、
球を に切った
切り口の の中心、
半径、直径です。



- ⑩ 直径が12cmの球の半径は、
 cm です。



コンパスを使って、円をかく練習しましょう。

左きき

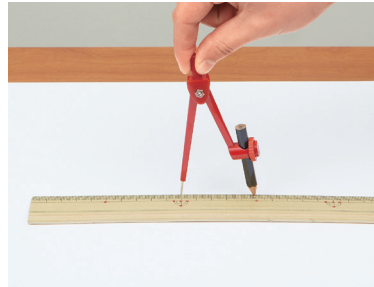


右きき

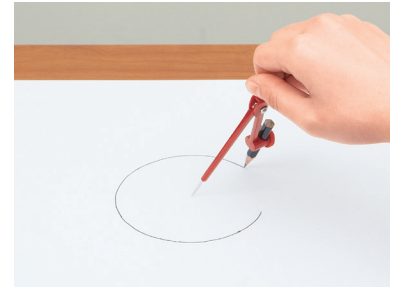


コンパスの上の部分^{ぶぶん}を軽く
つまむ^{つか}といいよ。

コンパスを回^{かいてん}転させる^{ほう}方に、
いつも少^{すこ}しかたむけながら
回^{まわ}すとうまくかけるよ。

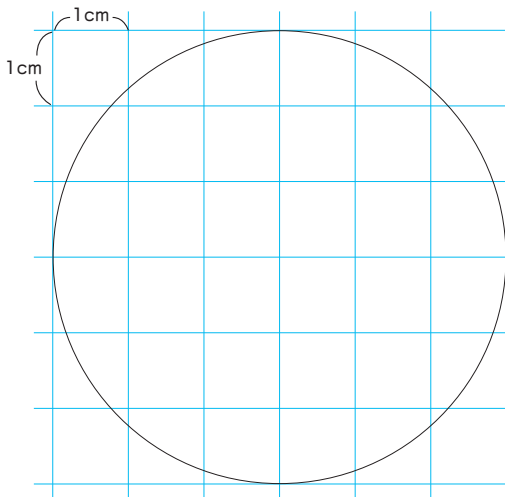


① 半径^{はんけい}の長^{なが}さに開^{ひら}く。

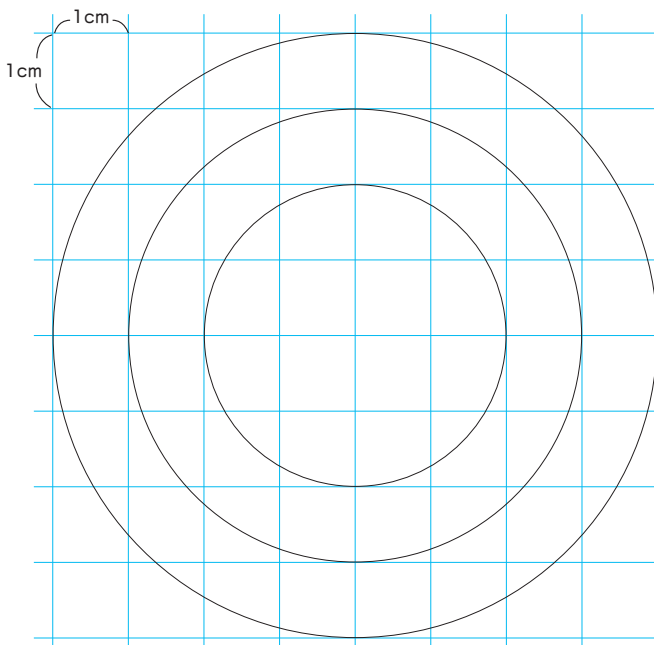


② ななめにかたむけて
ひとまわりさせる。

① 半径^{はんけい}が 3cm の円をかきましょう。



② 下の 3 つの円をかきましょう。(円の中心^{ちゅうしん}は同^{おな}じです。)





◆ 2 けた × 1 けたの計算

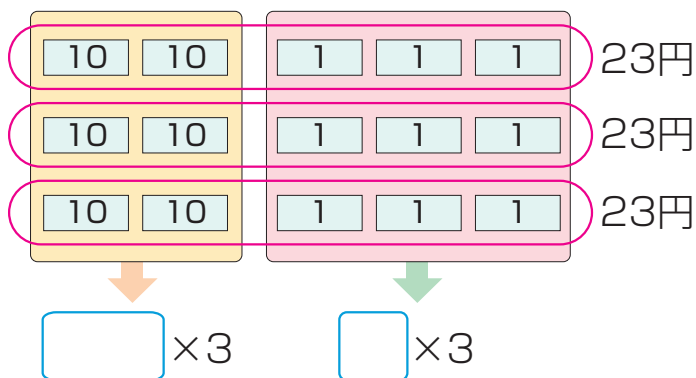
1 まい 23 円の工作用紙を 3 まい買うと、代金は何円になるでしょうか。

- ① 代金^{だいきん}は、どんな式^{しき}でもとめられるでしょうか。

しき



- ② 図^ずを見て、計算^{けいさん}のしかた^{かんが}を考えましょう。



23 を、20 と 3 にわけて考えると…。



20 円の 3 分と 3 円の 3 分をあわせると、代金^{だいきん}がとめられるね。



$$23 \times 3 = \boxed{}$$

こた 答え

- ③ 23×3 の筆算^{ひっさん}は、次のようにします。

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

- ① 位^{くらい}をたてにそろえて書く。

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

- ② 「三三が九」
9 を一の位^{くらい}に書く。

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline 9 \end{array}$$

- ③ 「三二が六」
6 を十の位^{くらい}に書く。



23 を 20 と 3 に分けてはじめて、一の位^{くらい}の 3 の 3 分^{ぶん}をもとめるんだね。

つぎ 次に、20 の 3 分^{ぶん}をもとめるんだね。

$$\begin{array}{r} 3 \times 3 = 9 \\ 20 \times 3 = 60 \\ \hline 23 \times 3 = 69 \end{array}$$



◆ 2 けた × 1 けたの筆算

ひっさん
18 × 3 の筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 18 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 18 \\ \times 3 \\ \hline 24 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 18 \\ \times 3 \\ \hline 54 \end{array}$$

- ① 位をたてにそろえて ② 「三八24」 ④ 「三一が3」
か書く。 24の2を十の位に 3にくり上げた2を
くり上げる。 たして5。
③ 一の位に4を書く。

$$\begin{array}{r} 18 \\ \times 3 \\ \hline 24 \dots 8 \times 3 \\ + 30 \dots 10 \times 3 \\ \hline 54 \end{array}$$



ひっさん
49 × 7 の筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 7 \\ \hline 63 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 7 \\ \hline 343 \end{array}$$

- ① 位をたてにそろえて ② 「七九63」 ④ 「七四28」
か書く。 63の6を十の位に 28にくり上げた6を
くり上げる。 たして34。
③ 一の位に3を書く。

$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 7 \\ \hline 63 \dots 9 \times 7 \\ + 280 \dots 40 \times 7 \\ \hline 343 \end{array}$$



◆ 練習

① 34 × 2

$$\begin{array}{r} 34 \\ \times 2 \\ \hline \end{array}$$

② 12 × 4

$$\begin{array}{r} 12 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

③ 26 × 2

$$\begin{array}{r} 26 \\ \times 2 \\ \hline \end{array}$$

④ 13 × 6

$$\begin{array}{r} 13 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$$

⑤ 73 × 3

$$\begin{array}{r} 73 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

⑥ 39 × 4

$$\begin{array}{r} 39 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

⑦ 86 × 6

$$\begin{array}{r} 86 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$$

⑧ 58 × 7

$$\begin{array}{r} 58 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$

◆ 3 けた × 1 けたの筆算

① 473×2

	4	7	3
×			2

① 「二三が6」

の位に6を書く。

② 「二七 14」

14の1は の位にくり上げて、
 の位には4を書く。

③ 「二四が8」

の位には、8にくり上げた1を
たして9を書く。

$$\begin{array}{r} 473 \\ \times 2 \\ \hline 6 \dots\dots 3 \times 2 \\ 140 \dots\dots 70 \times 2 \\ +800 \dots\dots 400 \times 2 \\ \hline \end{array}$$



② 396×4

	3	9	6
×			4

① 「四六 24」

② 「四九 36」

③ 「四三 12」

12の1は何の位の
数字かな。



$$\begin{array}{r} 396 \\ \times 4 \\ \hline 24 \dots\dots 6 \times 4 \\ 360 \dots\dots 90 \times 4 \\ +1200 \dots\dots 300 \times 4 \\ \hline \end{array}$$



◆ 練習

① 134×2

	1	3	4
×			2

② 272×3

×			

③ 215×4

×			

④ 541×3

×			

⑤ 217×6

×			

⑥ 403×7

×			

◆重さの単位



おも たん い
重さの単位についてまとめましょう。

① 重さの単位には、**グラム**があります。

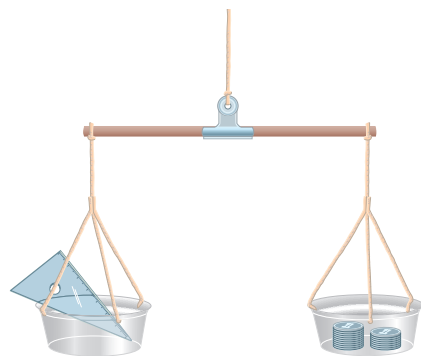
1 グラムを  と書きます。

② 1 円玉 1 この重さは、ちょうど です。

③ 三角定規の重さを 1 円玉で調べたら、

1 円玉 17 こと同じでした。

三角定規の重さは です。



◆はかり

おも つか
重さをはかるには、はかりを使います。
右のはかりのめもりについて調べましょう。

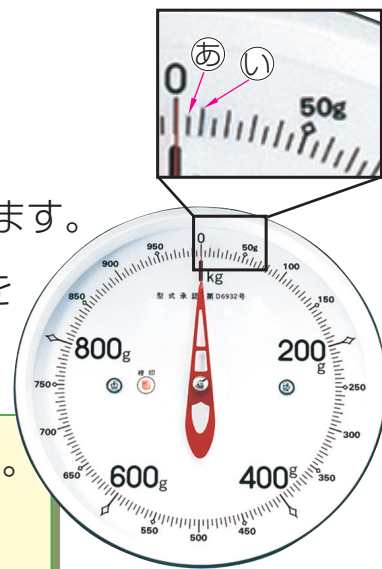
① いちばん小さい 1 めもり㊦は、 g を表しています。

② そのとなりの長いほうの 1 めもり㊧は、 g を表しています。

③ 右のはかりは、1000g まではかることができます。

1000g は キログラムと同じ重さです。

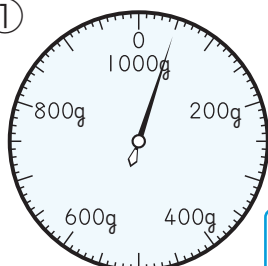
1 キログラムを  と書きます。



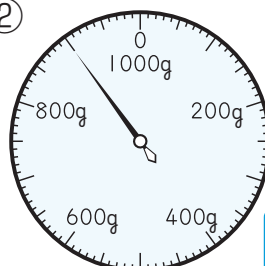
◆はかりのよみ方

つき おも
次の重さは何 g でしょうか。

①



②





◆重いものをはかるはかり

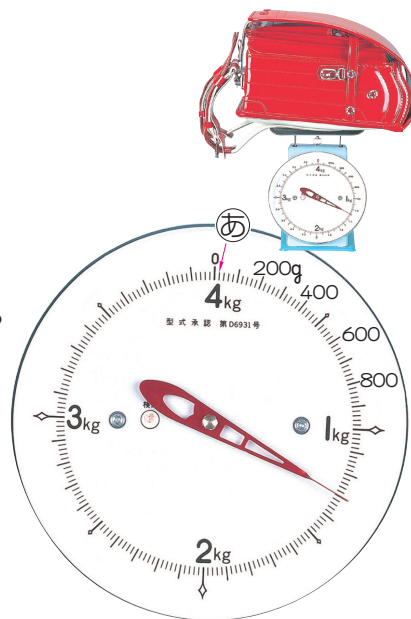
右のはかりのめもりについて調べましょう。

① いちばん小さい 1 めもり^あは、5 ^{ぶん}こ分で
100g になるので、 g ^{あらわ}を表しています。

② ランドセルの^{おも}重さは、 kg g です。

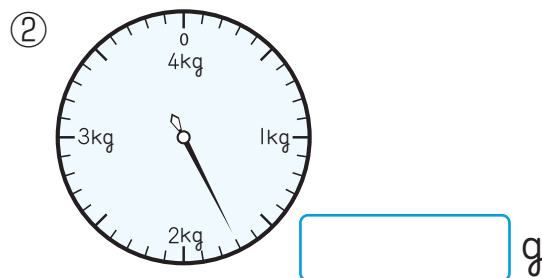
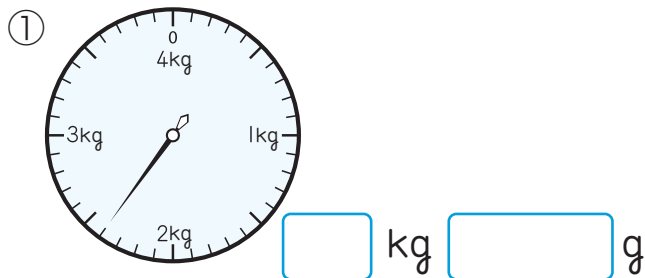
③ 右のはかりは、4 kg まではかることができます。グラム^{たん い}の単位^{あらわ}で表すと、 g
まではかることができます。

④ ランドセルの^{おも}重さをグラム^{たん い}の単位^{あらわ}で表すと、 g です。



◆はかりのよみ方

つぎ ^{おも}次の重さをよみましょう。



③ かばんに本を入れて^{おも}重さをはかったら、
右のようになりました。

重さは何 kg 何 g でしょうか。

kg g

④ ③のかばんの^{おも}重さは 300g です。
本の^{おも}重さは何 kg 何 g でしょうか。

kg g - g = kg g

はかりがさしている^{おも}重さから、
かばんの^{おも}重さをひけば、
もとめられるね。





◆単位のしくみ

おも なが 重さや長さ、水のかさについて、これまでに^{がくしゅう}学習してきた^{たん い}単位を整理しましょう。

	ミリ m	センチ c	デシ d				キロ k
おも 重さ				1g	(10g)	(100g)	
なが 長さ				1m	(10m)	(100m)	
かさ				1L	(10L)	(100L)	

$\xrightarrow{10\text{倍}}$ $\xrightarrow{10\text{倍}}$ $\xrightarrow{10\text{倍}}$
 100倍

① 1kg、1km、1cm、1mm、1dL、1mL を上の表の^{ひょう}あてはまるところに書きましょう。

② 1km は、1m を こあつめた^{なが}長さです。

③ 1kg は、1g を こあつめた^{おも}重さです。

④ 1m は、1mm を こあつめた^{なが}長さです。

⑤ 1L は、1mL を こあつめたかさです。

⑥

$$\begin{aligned}
 1\text{ km} &= \text{ } \text{ m} \\
 1\text{ kg} &= \text{ } \text{ g} \\
 1 \text{ } &= 1000\text{ L}
 \end{aligned}$$

⑦

$$\begin{aligned}
 1\text{ m} &= \text{ } \text{ mm} \\
 1\text{ L} &= \text{ } \text{ mL} \\
 1\text{ g} &= 1000 \text{ }
 \end{aligned}$$

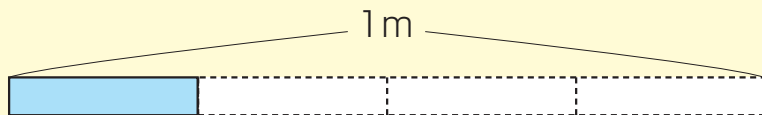
⑧ 1t = kg



◆分数を使った表し方

ぶんすう あらわ かた しら
分数の表し方について調べましょう。

①

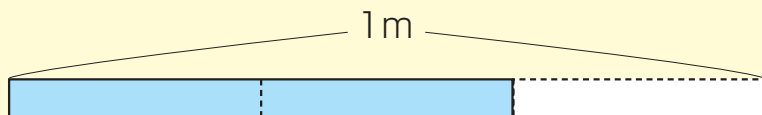


1m の $\frac{1}{4}$ の長さを四分の一メートルといい、 m と書きます。



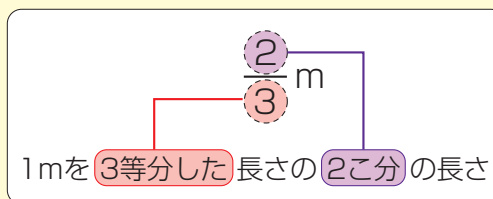
4 こ分で 1m になるね。

②



$\frac{1}{3}$ m の 2 こ分の長さを三分の二メートルといい、 m と書きます。

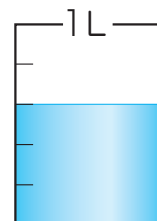
③ 分数の線の下の数 といひ、
線の上の数 といひます。



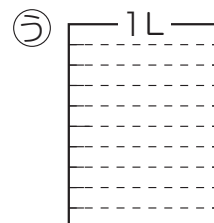
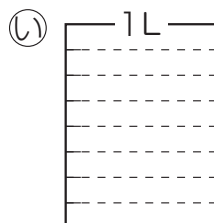
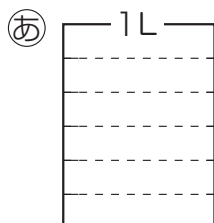
④ ジュースを 1 リットル ますに入れたら、右の図のようになりました。

ジュースのかさは、1L を 等分した こ分なので、

L です。 L の 3 こ分のかさです。



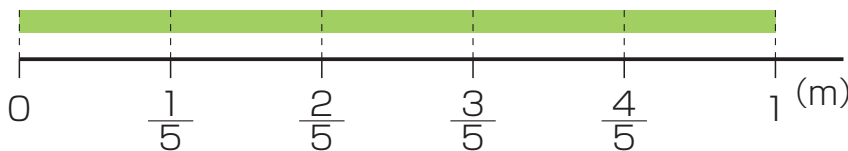
⑤ $\frac{5}{8}$ L に色をぬるには、下の㊤、㊦、㊧のうちのどれを使うとよいでしょうか。
1 つえらんで色をぬりましょう。



◆分数の大きさ



にあてはまる数や言葉を書きましょう。



$\frac{5}{5}$ m は、1 m だね。



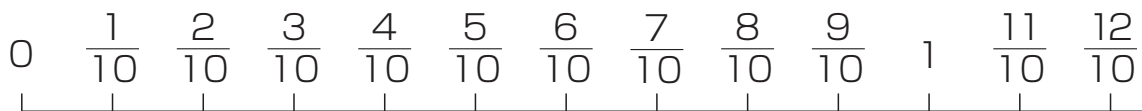
① $\frac{1}{5}$ m の 2 ぶん なが 分の長さは $\frac{2}{5}$ m で、3 ぶん なが 分の長さは m です。

② $\frac{1}{5}$ m の 5 ぶん なが 分の長さは $\frac{5}{5}$ m と表すことができます。 $\frac{5}{5}$ m は m です。

③ 分数の と が同じ数のときは、1 になります。



下の数直線を見て、分数の大きさについて調べましょう。



① $\frac{7}{10}$ は $\frac{1}{10}$ を こあつめた数です。

すうちよくせん 数直線のメモりの数を
かず 数えればわかるね。

② $\frac{1}{10}$ を こあつめると 1 になります。



③ $\frac{8}{10}$ は 1 より 小さい数です。

すうちよくせん 数直線のメモリ 1 つ分は
 $\frac{1}{10}$ だから…。

④ $\frac{5}{10}$ は $\frac{2}{10}$ より 大きい数です。



⑤ 数の大小をくらべて、 にあてはまる
不等号を書きましょう。

$\frac{3}{10}$ $\frac{7}{10}$

$\frac{9}{10}$ $\frac{12}{10}$

$\frac{11}{10}$ 1

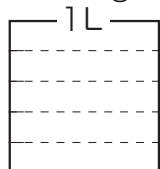
◆分数のたし算



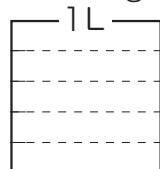
$\frac{1}{5}$ L のジュースと $\frac{3}{5}$ L のジュースをあわせると、何 L になるでしょうか。

- ① 色をぬって、ジュースのかさを図に表しましょう。

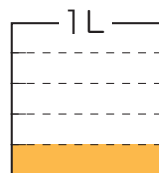
ジュース $\frac{1}{5}$ L



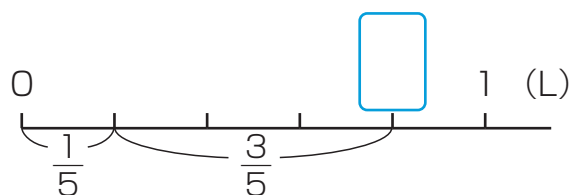
ジュース $\frac{3}{5}$ L



$\frac{1}{5}$ L は、1 L を 5 等分した 1 こ分だから…。



- ② $\frac{1}{5}$ L と $\frac{3}{5}$ L をあわせると、 $\frac{1}{5}$ L が (+) こ分になります。



- ③ $\frac{1}{5}$ L と $\frac{3}{5}$ L をあわせたかさを求めましょう。

しき式 $\frac{1}{5} + \frac{3}{5} = \frac{\text{}}{5}$

こた
答え

$\frac{1}{5}$ が何こあるかを
もとめる計算なんだね。



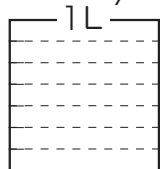
◆分数のひき算



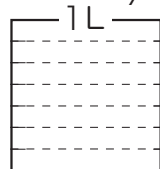
$\frac{5}{7}$ L のジュースと $\frac{2}{7}$ L のジュースのかさのちがいは何 L でしょうか。

- ① 色をぬって、ジュースのかさを図に表しましょう。

ジュース $\frac{5}{7}$ L

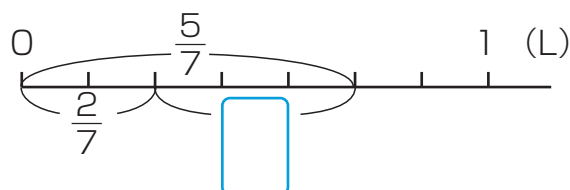


ジュース $\frac{2}{7}$ L



1 L を 7 等分した 1 こ分は、 $\frac{1}{7}$ L だから…。

- ② $\frac{5}{7}$ L と $\frac{2}{7}$ L のちがいは、 $\frac{1}{7}$ L が (-) こ分になります。



- ③ $\frac{5}{7}$ L と $\frac{2}{7}$ L のちがいを求めましょう。

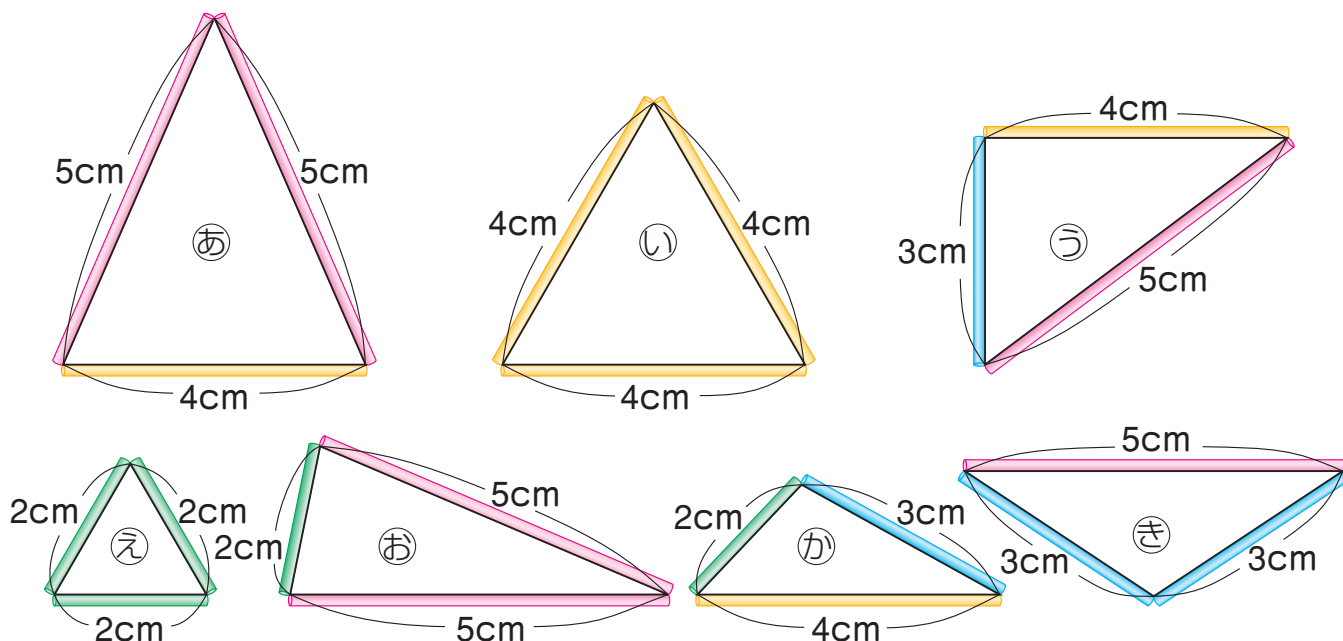
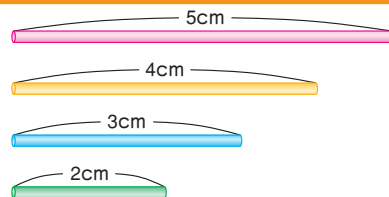
しき式

こた
答え

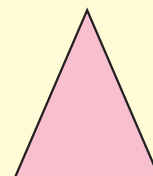


◆二等辺三角形と正三角形

右のような 4 種類の長さのストローを使って、
三角形を作りました。
できた三角形について調べましょう。



- ① 右の図のように、2 つの辺の長さが等しい
三角形を、 といいます。



- ② 上の図で、ストローでかこんでできた形が二等辺三角形になっているのは、
 と と です。

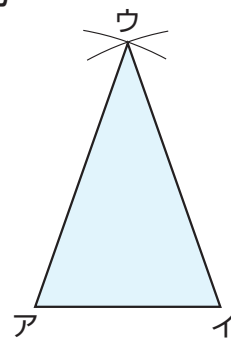
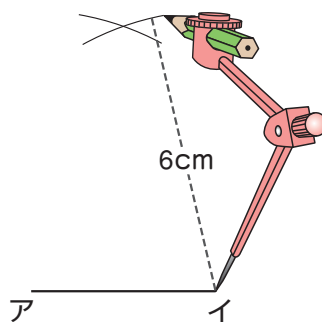
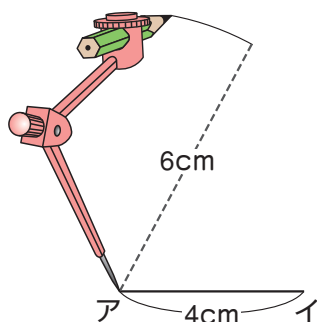
- ③ 右の図のように、3 つの辺の長さが等しい
三角形を、 といいます。



- ④ 上の図で、ストローでかこんでできた形が正三角形になっているのは、
 と です。

◆二等辺三角形や正三角形のかき方

に どうへんさんかくけい 二等辺三角形 (4cm、6cm、6cm) のかき方 かた



- ・はじめに 4cm の^{へん}辺をかく。
- ・コンパスで、点^{てん}アから 6cm のところに^{しるし}印をつける。
(点^{てん}アを中心とした円の一部^{いちぶ}をかく。)

- ・点^{てん}イから 6cm のところにも^{しるし}印をつけて、点^{てん}アから 6cm の^{しるし}印と交わる点^{まじわる}を見つける。

- ・交^{まじ}わった点^{てん} (点^{てん}アからも点^{てん}イからも 6cm のところにある^{てん}点) と、点^{てん}ア、点^{てん}イを、それぞれ^{ちよくせん}直線^{ちよくせん}でむすぶ。

左きき



右きき



せつめい 上の説明を見ながら、次の^{つぎ}二等辺三角形^{に どうへんさんかくけい}や正三角形^{せいさんかくけい}をかきましょう。

- ① ^{へん}辺の長さが 3cm、4cm、4cm の^{に どうへんさんかくけい}二等辺三角形

- ② ^{へん}辺の長さが 5cm、3cm、3cm の^{に どうへんさんかくけい}二等辺三角形

- ③ 1 つの^{へん}辺の長さが 4cm の^{せいさんかくけい}正三角形

はじめに 4cm の^{へん}辺を 1 本かいて…。



コンパスの^{ひら}開きを 4cm にすると…。





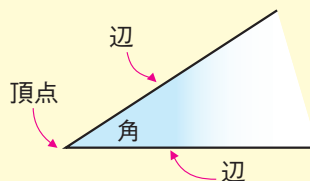
◆三角形の角

さんかくけい かく さんかくけい かく しら
三角形の角の大きさについて調べましょう。

- ① 1 つの頂点から出ている 2 つの辺が作る形を、

といいます。

さんかくけい かく
三角形には、角が つあります。



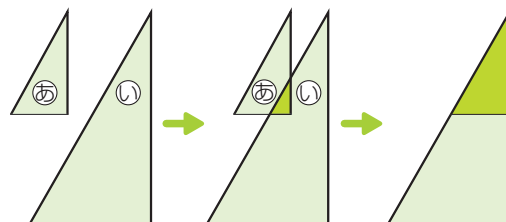
- ② 右の㊸、㊹の角は、辺の長さはちがうけれど

辺の開きぐあいは同じなので、角の大きさは

です。



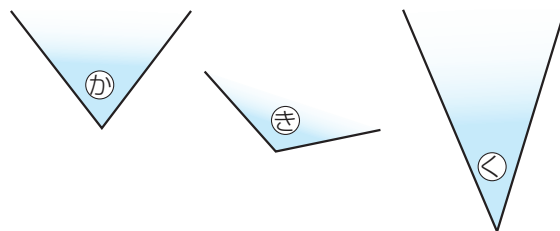
㊸と㊹は、
ぴったり重なるね。



- ③ 右の㊺、㊻、㊼の角を、大きいじゅんに

ならべかえましょう。

➡ ➡



- ④ 二等辺三角形の つの角の大きさは、

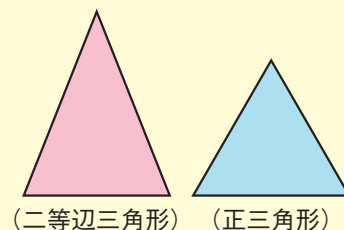
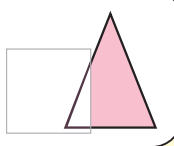
ひと
等しくなっています。

- ⑤ 正三角形の つの角の大きさは、

すべてひと
等しくなっています。



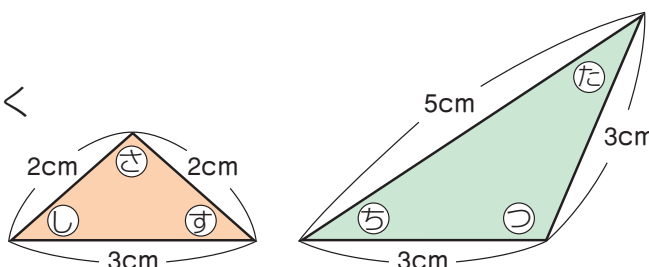
かく
角の大きさを
かみ うつ
紙に写しとつ
かさ
て重ねると…。



- ⑥ 右の三角形では、㊽と の角の大きさが

ひと
等しくなっています。

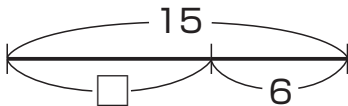
また、㊾と の角の大きさがひと
等しくなっています。





つぎ もんだい つか しき あらわ こた
次の問題を□を使った式に表して、答えをもとめましょう。

- ① 子どもが□人遊んでいます。6 人来たので、15 人になりました。
はじめに何人いたでしょうか。



□人のところへ6人来て、
全部で15人になったんだね。



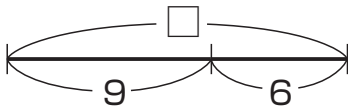
$$\square + 6 = 15$$

□をもとめると、

$$15 - 6 = \square$$

こた
答え

- ② 子どもが□人遊んでいます。6 人帰ったので、9 人になりました。
はじめに何人いたでしょうか。



ず
図から、□をもとめる式を
立てられそうだね。



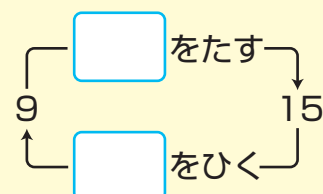
$$\square - 6 = 9$$

□をもとめると、

$$9 + 6 = \square$$

こた
答え

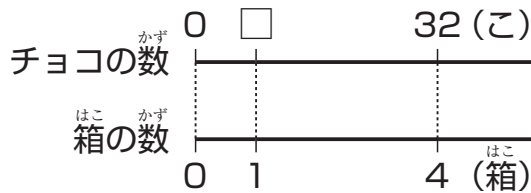
たし算とひき算には、右のような関係があります。





つぎ もんだい つか しき あらわ こた
次の問題を□を使った式に表して、答えをもとめましょう。

- ① 1 箱□こ入りのチョコを 4 箱買ったら、全部で 32 こありました。
チョコは 1 箱に何こ入っていたでしょう。



$$\square \times 4 = 32$$

□をもとめると、

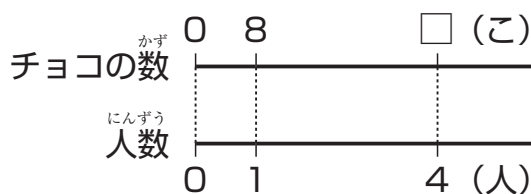
$$32 \div 4 = \square$$

答え

□この 4 箱分が 32 こだね。



- ② □このチョコを、4 人で同じ数ずつ分けたら、1 人分は 8 こでした。
はじめにチョコは何こあったでしょう。



$$\square \div 4 = 8$$

□をもとめると、

$$8 \times 4 = \square$$

答え

ず 図から、□をもとめる式を 立てられそうだね。



かけ算とわり算には、右のような関係があります。

